

令和4年度ぶれいんはーと
保護者向け放課後等デイサービス評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご意見 |
|----------|---|--|----|---------------|-----|---|
| 環境・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 8 | | | スペースは十分に確保してもらっている。家や学校ではできない広い空間を使った遊びができていうだ。 |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 5 | 3 | | 沢山の人の関わってもらってありがたい。他ではできない支援をしてもらった。 |
| | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | | 5 | 3 | バリアフリー化していない。入り口の階段が心配。 |
| 適切な支援の提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか | 8 | | | ぶれいんはーとが一番子ども達の実態をみている気がする。 |
| | ⑤ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 4 | 4 | | 都度子ども達に合わせて活動してくれてありがたい。これとやってやりたいことがないときは、飽きてしまうことがあるようだ。 |
| | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 3 | 3 | 2 | 他者との交流をしないことを前提に個別の支援をお願いしている。個別で活動してもらっていて、周りを気にしなくていいからかえって楽。 |
| 保護者への説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 7 | 1 | | 利用者の負担を減らしてもらっていてありがたい。 |
| | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 8 | | | 何かあったら相談を聴いてもらっています。 |
| | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 8 | | | 必要に応じて、個別の面談やアドバイスしてもらっています。話を聴いてくれるだけでありがたい。 |
| | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | | | | コロナ渦を考慮し、行っていない。 |

| | | | | | | |
|--------|---|--|---|---|--|--|
| | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し 苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 8 | | | |
| | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 8 | | | 何かあるたびに子どもの状況は説明してもらっている。 |
| | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 5 | 3 | | |
| | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか | 8 | | | |
| 非常時の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 7 | 1 | | |
| | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | | | | コロナ渦により行っていない。 |
| 満足度 | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 8 | | | 毎日のおやつが励みになっている。友達との交流が楽しいようだ。色々な人と会えるのは楽しそうだ。 |
| | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか | 6 | 2 | | 自由に開放できる場があって助かっている。利用するようになってから自由に動ける時間が増えた。 |